

# 「エアポートシティ（仮称）」 実現のための推進主体設立について

令和7年1月24日 成田空港に関する四者協議会説明資料

千葉県総合企画部成田空港政策課  
成田国際空港株式会社経営計画部 <sup>1</sup>

# 成田空港周辺地域の将来像実現に向けた推進体制について

実施プランにおいては、「地域の発展」と「空港の発展」が好循環する地域づくりを進めてきたところであるが、昨年9月に改訂した実施プランでは、地域の将来像として「空港を核として、都市と田園が調和し、暮らしや産業の拠点として選ばれるエアポートシティ」を掲げた。

また、昨年7月3日に公表された『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0において、「エアポートシティ」実現に向けて、県と空港会社が中心的役割を担う体制のもと、関係自治体と連携し検討していく姿が1つの方法として示されたところ。

これらを受け、エアポートシティのビジョンやゾーニング案の策定、実施プランに掲げる国際的な産業拠点形成、地域公共交通ネットワークの構築など広域的な調整が必要な取組を加速化するための推進体制について具体的な検討を開始し、昨年9月に準備会議を県と空港会社で立ち上げたところ。

今回、準備会議における検討を重ね、方向性が固まったことから、県と空港会社が一体となった推進主体の設立を行うもの。

## ▶ スケジュール

|           |                              |
|-----------|------------------------------|
| 令和6年9月2日  | 四者協議会で推進体制準備会議立ち上げについての説明、合意 |
| 9月4日      | 推進体制準備会議立ち上げ（第1回準備会議開催）      |
| 10月～12月   | 第2回準備会議、第3回準備会議開催            |
| 令和7年1月24日 | 四者協議会で推進主体の設立について説明          |
| 4月        | 推進主体設立（予定）                   |

# 「エアポートシティ（仮称）」実現のための推進主体設立について

## ▶ 推進主体の設立目的

成田空港の更なる機能強化や「新しい成田空港」構想による効果を空港のみならず、周辺地域にも最大限波及させるため、実施プランに掲げた「暮らし」「産業」「インフラ」の各分野における取組を強力に推進していく。

また、国際的な産業拠点の形成など、エアポートシティ（仮称）の実現により、更なる航空需要の創出や我が国の経済発展、国際競争力の強化に寄与していく。

## ▶ 推進主体の設立時期

令和7年4月

## ▶ 推進主体の名称

（仮称）NRTエアポートシティデザインセンター（NARITA Airport City Design Center）

## ▶ 当面の実施業務

- （１）エアポートシティ（仮称）としてのビジョン案及びロードマップ案の策定
- （２）地域全体に係るエリアゾーニング案の策定
- （３）空港を核とした地域公共交通ネットワーク構築に向けた取組の推進
- （４）産業拠点の形成に向けた取組の推進
- （５）エアポートシティ（仮称）実現に密接に関係する市町のまちづくりに対する支援

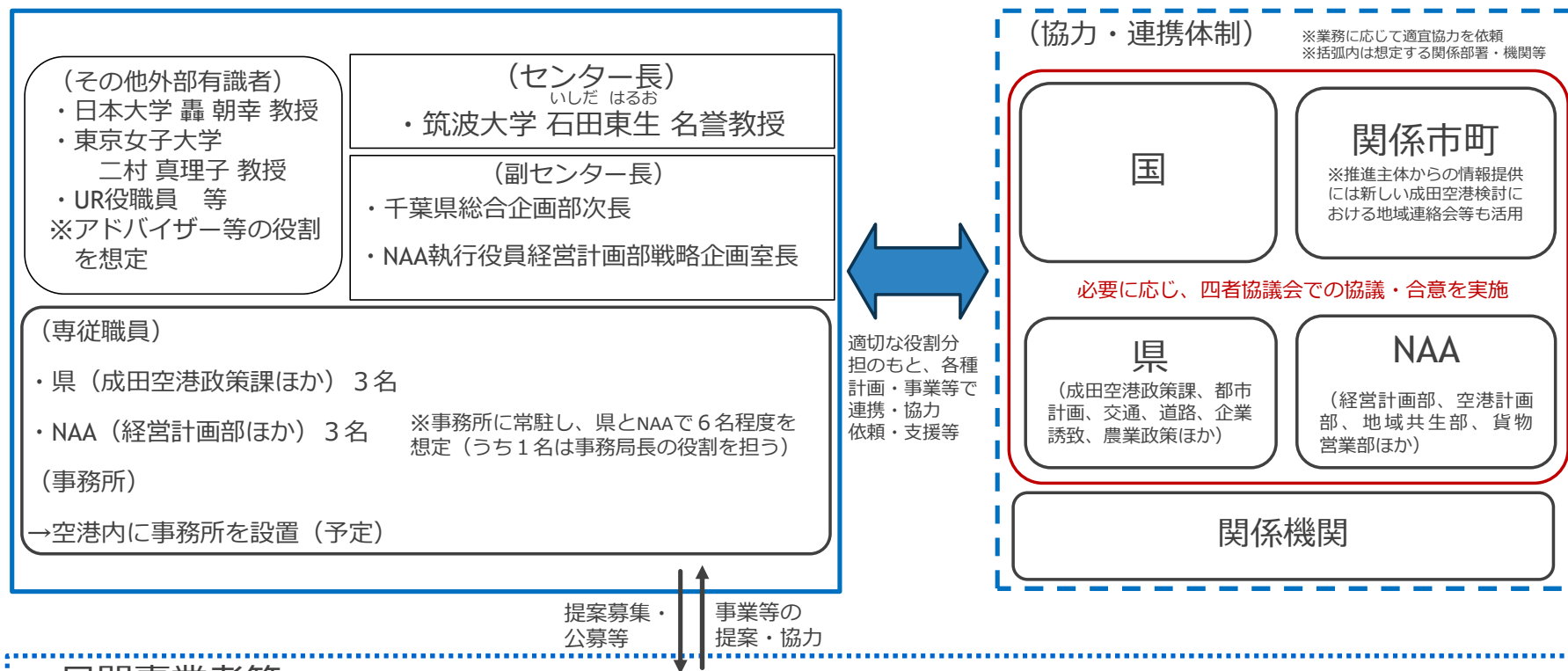
【（参考）県・NAA本体で実施する業務の例】※推進主体と連携して実施  
・市町との合意形成、国との調整が必要な取組  
・企業誘致  
・地域共生の取組（騒音対策等） 等

【（参考）関係市町に期待する役割の例】  
・各種計画への反映  
・各種開発構想・関連インフラを含めた事業の推進  
・地元合意形成、関係者調整 等

## ▶ 推進主体を中心とした体制図（立ち上げ時の案）

- 四者での協議・合意が必要なものについては、四者協議会等を活用
- 関係市町や関係機関との連携を図りつつ、適切な役割分担のもと、各種開発や事業など、エアポートシティ（仮称）実現に向けた取組を推進
- 構想の策定や各種事業の具体化に向けて、民間事業者等との連携を推進

### （仮称）NRT エアポートシティデザインセンター

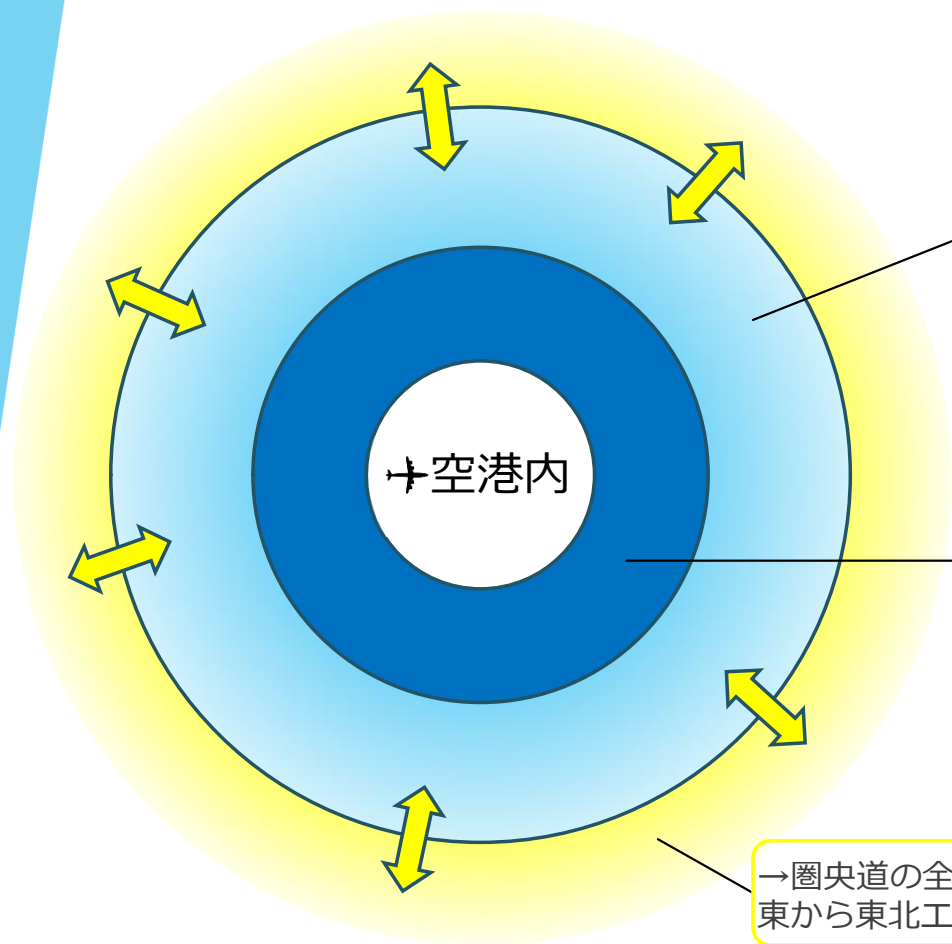


### ・民間事業者等

※広く提案等を募集するほか、推進主体とともに検討を行う民間事業者等の公募等による選定などを検討

# 參考資料

▶ 成田空港周辺におけるエアポートシティ（仮称）の定義



エアポートシティ（仮称）

① 空港機能強化と国際的な産業拠点形成を図り、合わせて必要なインフラ整備、住環境整備、地域公共交通ネットワークの充実を図るエリア

→成田空港周辺9市町

狭義のエアポートシティ（仮称）

② 空港機能強化と国際的な産業拠点形成を図り、合わせて必要なインフラ整備、住環境整備、地域公共交通ネットワークの充実を重点的に図るエリア

→空港機能と密接に関連するエリア

→圏央道の全線開通、北千葉道路及び東関東水戸線の整備により、県内のみならず、北関東から東北エリアの成田空港とのネットワークが形成される地域にも経済波及効果を創出

## ▶ 推進主体と開発主体及び関係者のイメージ

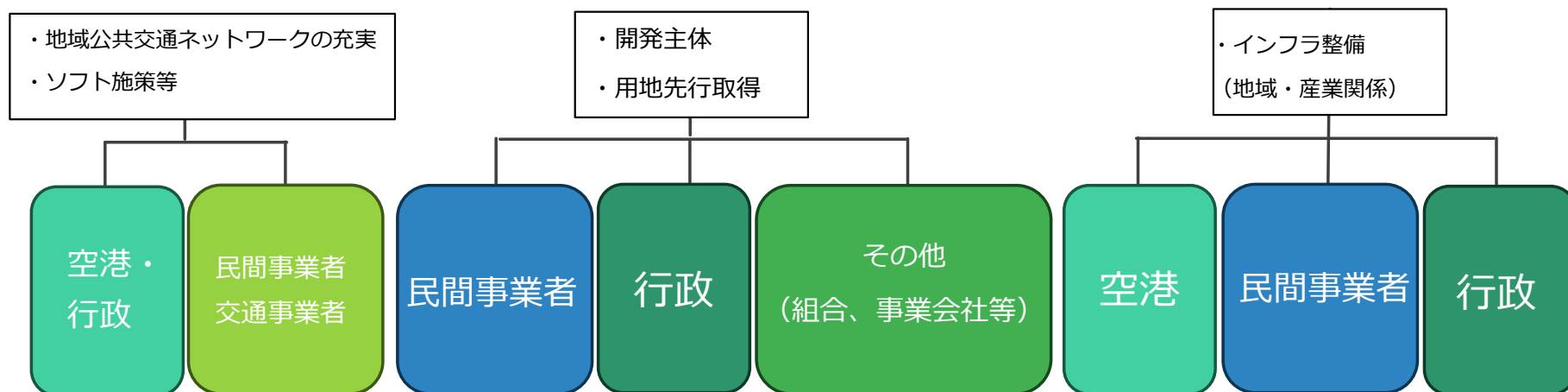
(仮称) NRT エアポートシティデザインセンター

想定する主な役割：ビジョン等を策定し、関係者をサポートし、取組の推進及び実現支援を行う

ビジョン等の案の策定

ビジョンの実現に向けた取組の推進（プロジェクトマネジメント）

開発主体及び関係者イメージ



※本図は推進主体と開発主体等の関係性のイメージを示したもの。開発主体等については、あらゆる制約を排除した場合の可能性を示しているに過ぎず、このとおりに開発が行われるということではない。